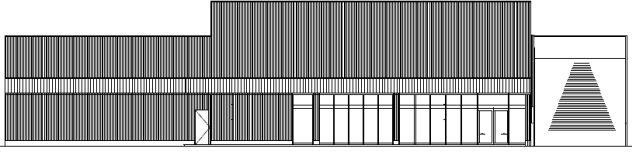
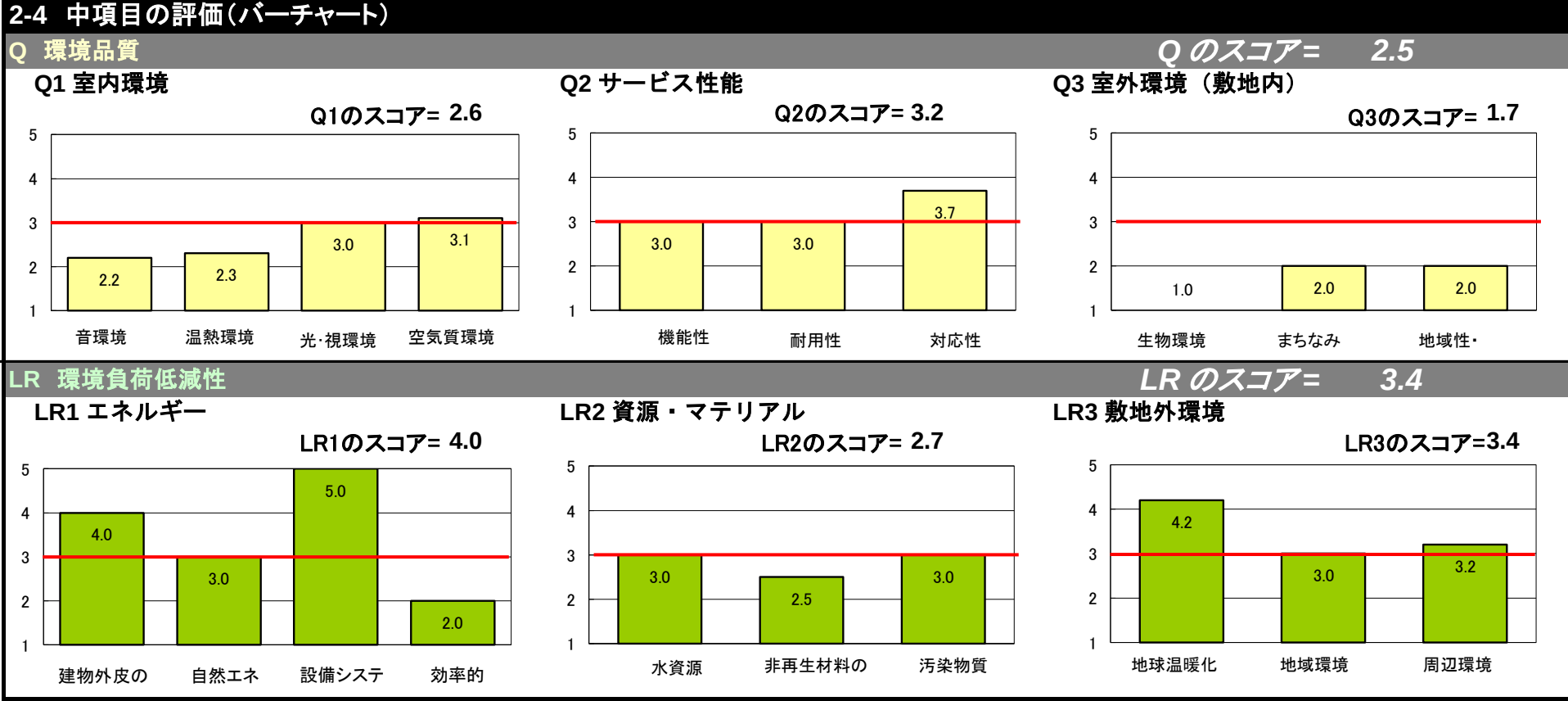
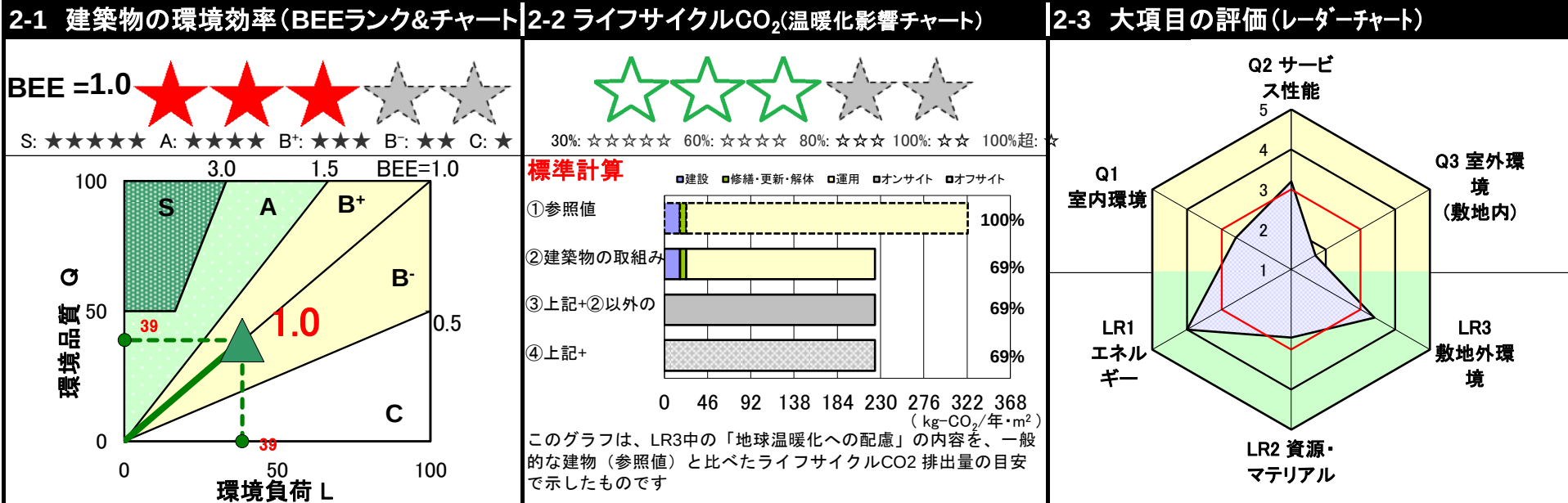


CASBEE[®]-建築(新築)

■ 評価結果 ■

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v1.0)

1-1 建物概要				1-2 外観
建物名称	(仮称)ダイレックス黒崎店 新築工事	階数	地上1F	
建設地	福岡県北九州市八幡西区西王子町	構造	S造	
用途地域	市街化区域、指定なし	平均居住人員	25 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)	
建物用途	物販店	評価の段階		
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2016年9月16日	
敷地面積	1,448 m ²	作成者	上村 絢茄	
建築面積	2,480 m ²	確認日	2016年9月20日	
延床面積	2,496 m ²	確認者	伊東 正太郎	



3 設計上の配慮事項		
総合 敷地の周囲は道路に囲まれており、道路を挟んで周囲の住宅との距離に配慮して、騒音と建物の圧迫感がないように外壁を白色としている。		その他 0
Q1 室内環境 F☆☆☆☆建材を使用、全館禁煙とし施設内の空気管理配慮	Q2 サービス性能 屋上に駐車場を設けた。階段もゆとりを持たせ、EV設置を設けた。又、多目的トイレ、授乳室を設けた。	Q3 室外環境 (敷地内) 駐車場の一部に緑地を設け、敷地内の環境に配慮した。周辺環境を考えて、外灯の照明も検討し配置を行っている。
LR1 エネルギー 照明機器は、照明度の良いものを使用した。また、ガラスは高反射ガラスを使用し遮熱性を高めた	LR2 資源・マテリアル 断熱材は全てノンフロンを使用	LR3 敷地外環境 適切な駐車場と駐輪場を計画し、屋上に駐車スペースを計画し、出入り口付近の車両の軌跡検討を行い、周辺の交通負荷軽減に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される